

# 四国EVラリー2006

## 特別規則書

1. 名称 四国EVラリー2006 英文〔SHIKOKU EV Rally 2006〕
2. 大会 大会は下記の通り開催される。  
四国EVラリー2006 スケジュール 変更のある場合には公式通知にて発表します。

8月26日(土)	7:00 ~ 8:30	受付・車検
	8:35 ~ 8:55	ブリーフィング
	8:55 ~ 9:00	開会式・テープカット
	9:00 ~ 17:00	ロングディスタンス
(各チームは一定間隔をあけてスタートする。標記スケジュールは最初にスタートするチームのものである。各チームの持ち時間は8時間)		
	18:00 ~ 19:30	交流会
8月27日(日)	6:00 ~ 11:00	ロングディスタンス
(各チームは一定間隔をあけてスタートする。標記スケジュールは最初にスタートするチームのものである。各チームの持ち時間は5時間)		
	12:00 ~ 13:00	未舗装路走行
	13:30 ~ 14:30	撤収、清掃
	15:00 ~ 16:00	閉会式・表彰式
3. 内容
  - 3.1 ロングディスタンス(長距離走行性能、充電性能計測)  
主会場を中心として、10km ~ 200km程度のコースを公道上に10 ~ 14レグ程度設定する。  
(発表は6月上旬ホームページ上にて)  
コースにはチェックポイントを設け、証拠写真撮影および各種パンフレット授受などを行う事により通過確認とする。各レグの難易度によりポイントを設定し、完走することによりポイントを得ることができる。得られた合計ポイントで評価する。
  - 3.2 未舗装路走行(車の基本性能である、走る、止まる、曲がる性能を評価する)  
未整備地を用い設定コースの走行時間を評価する。50 ~ 60秒毎にスタート。  
コース設定はパイロンを用い、コーンタッチは減点、ミスコースはその走行を無効とする。  
2トライで良いタイムを成績とする。
  - 3.3 参加チームは希望する種目に参加することができる。
  - 3.4 エントリーを行ったチームに対して、より詳細な実施内容を事前に公開する。
  - 3.5 主催者の判断でコースなどの実施内容を変更することがある。その場合には各チームに対して変更を決定次第、公式通知する。
  - 3.6 全日程を通しての参加車両は1充電当たり 50km以上 (カテゴリ3および4と5-2は 25km以上) の走行が可能である。
4. 出場台数の制限 主催者が準備できる充電用コンセントの数には電源種類ごとに限りがあるため、出場車両数を制限することがある。
5. カテゴリー
  - 5.1 次のカテゴリー区分によって参加車両を分類する。ただし、主催者の都合でカテゴリーを調整することがある。  
カテゴリー1: 普通及び軽自動車サイズの電気自動車  
カテゴリー1-1: 鉛酸バッテリーを搭載、充電用電源単相200V以下  
カテゴリー1-2: 鉛酸バッテリーを搭載、充電用電源3相200Vの普通自動車  
カテゴリー1-3: 鉛酸バッテリーを搭載、充電用電源3相200Vの軽自動車  
カテゴリー1-4: 上記以外のバッテリー  
カテゴリー2: ミニカー・単車に類する小型電気自動車  
カテゴリー2-1: 鉛酸バッテリーを搭載、充電用電源単相100V

- カテゴリー2-2：鉛酸バッテリーを搭載、充電用電源単相 200V 以上
- カテゴリー2-3：上記以外のバッテリー、充電用電源単相 100V
- カテゴリー2-4：上記以外のバッテリー、充電用電源単相 200V 以上
- カテゴリー3：燃料電池車

5.2 カテゴリー1・2 は、薬剤が 1kg 以上の ABC タイプ（粉末消火器）または同等のものを車両からすみやかに取り出せる状態で搭載しなければならない。その他のカテゴリーはサポートカーに搭載すること。

6. 参加チームへの製作支援 残念ながら 2006 年はございません。

7. 大会方法

7.1 ロングディスタンス行事基本ルール

- 7.1.1 出場車両は、各レグの走行を行い、完走することにより規定のポイントを得ることが出来る。各レグの走行順は自由とする。
- 7.1.2 全てのレグを完走したチームは、2 順目の走行を行って規定の追加ポイントを得ることが出来る。
- 7.1.3 各レグのスタート時とゴール時には、得点表（タイムカード）を係員に提示し必要事項を記入してもらい、検印（又はサイン）を受ける。又、スタート時にはスタート地点にて大型行先表に 印をゴール後は 印をつける事。（距離、メーター、時間）
- 7.1.4 ロングディスタンス最初のレグのスタートは、ドライバースプリーフィングで指示された順番およびスタート間隔において、係員の合図でスタートする。
- 7.1.5 スタート 5 分前までに車両を走行できる状態に準備し、各自の判断でスタート場所へ移動する。
- 7.1.6 それぞれ最初のスタート予定時刻に遅れた場合は、予定スタート時刻にスタートしたものととして計算される。
- 7.1.7 道路交通法を遵守し、安全に最大限の配慮を払うとともに、一般の交通の流れを妨げない様に走行すること。
- 7.1.8 サポートカーはスタート・ゴールのコントロールラインに近づいてはならない。

8. 修理・部品交換の制約

- 8.1 公道上の軽微な修理・部品交換は可とするが、安全な場所で実施すること。
- 8.2 充電エリアにおいては火気を使用する或いは火花発生の可能性がある車両整備を禁止する（バッテリー交換を含む）。
- 8.3 オーガナイザーは充電エリア外に整備エリアを設ける。
- 8.4 車両積載量の 1/4 までの予備バッテリーを交換部品として用意することが出来る。ただし大会本部の許可を得ること。
- 8.5 カテゴリー3 は予備バッテリーに加え、車両積載量のバッテリーを 1 セット用意することができ、レグ中および充電エリア外の整備エリアでバッテリー交換を認める。
- 8.6 整備作業においては、安全メガネや絶縁手袋の使用など、安全に対して十分な配慮を行うこと。

9. リタイヤ

- 9.1 各レグ中において車両故障などで、それ以降の走行が不可能となった場合。
- 9.2 1 日ごとに定められた規定の時間内にゴールできない場合。
- 9.3 オーガナイザーが著しく走行が危険と判断した場合はリタイヤとする。
- 9.4 リタイヤした場合はオーガナイザーにリタイヤ届けを提出すること。

10. 充電

- 10.1 オーガナイザーは充電エリアにおいて、全日程参加チームへの充電用電源を供給する。充電指定場所以外での充電を禁止する。
- 10.2 オーガナイザーは下記のコンセントによって充電用電源を供給するので参加チームは対応するプラグを付けたケーブル、及び充電器を準備すること。

コンセント型式

電源種類	コンセント型式	電源容量の上限	プラグ型式例
1 100V	WA5338(national)	30A=3kVA	WF8331(national)
1 200V	WA5339(national)	30A=6 kVA	WF8330(national)

3	200V	WA5439(national)	30A=10 kVA	WF8430(national)
---	------	------------------	------------	------------------

- 10.3 使用できるコンセントは申告した電源種類の充電用コンセント1個のみであり、オーガナイザーが指定する。
- 10.4 充電用ケーブルは車両最後尾からプラグまで8m以上の長さのケーブルを準備すること。
- 10.5 各チームの充電場所は概ね2.7×5mである。但し、カテゴリ3は車体の大きさによりオーガナイザーの判断で充電スペース制限することがある。
- 10.6 充電エリアは未舗装の露天である。EVおよび充電器への雨天などの安全対策は、各チームで準備すること。
- 10.7 提供される充電用コンセント・ケーブルは如何なる変更・改造も禁止とし、それに該当するチームは失格とする。但し、変換コネクタなどの増設は可能とする。
- 10.8 充電エリアにおいて、発電機の使用は認めない。
- 10.9 充電用の電力は、充電にのみ利用できる。その他の目的で利用するときは委員会に申し出ること。環境イベントである趣旨を考慮し、電力の使用には十分配慮すること。
- 10.10 未舗装路走行にのみ参加するチームは充電エリアを提供しない。
11. 充電時間・場所
- 11.1 受付・車検を完了した車両は以下の時間に充電が可能である。但し、ドライバーズブリーフィングにおいて充電可能時間を変更する場合がある。8/26 7:00 ~ 8/27 14:30
- 11.2 バッテリーの充電は充電可能時間内に指定の充電場所で各チームの判断で実施できる。但し、係員の指示によりスタートするレグにおいては、スタート20分前までに充電を完了すること。
- 11.3 充電をしていないときは各チームに割り当てた電源ブレーカーを切ること。
- 11.4 充電場所は参加受付時に図面により指示する。係員による指示は行わない。
- 11.5 充電エリアは禁煙とし一切の火気の使用を禁止する。
- 11.6 充電エリア内には充電や簡単な整備、車両の説明等を行う最小限のメンバーを除いて立入りを制限する。